

中医協 総 - 4 - 2  
1 7 . 3 . 1 6

## 高度先進医療の新規技術の概要について

( 平成 17 年 3 月 9 日中医協総会分 )

## 技術名：胎児胸腔 - 羊水腔シャントチューブ留置術

適応症：胸水を主徴候とする非免疫性胎児水腫症(NIHF)例で以下の条件を満たす症例

- (1) 特発性あるいは既知の胎児先天性感染による
- (2) 妊娠 20 週以上 34 週未満である
- (3) 1 回の胸腔穿刺後 1 週間以降に胸水再貯留をみる

### 技術の概要：

胎児期に胸水を生じる疾患では、胎児期に治療が行なわれなかった場合、循環器系への圧迫による心不全により胎児水腫の憎悪をきたすとともに、肺の圧迫により肺低形成、羊水の嚥下困難と羊水過多を生じ、死亡率が高い。従来、治療として頻回の胸腔穿刺が行なわれてきたが、母体への負担や、頻回の穿刺操作による感染の危険が指摘されていた。

本技術は、胸腔 - 羊水腔間を、カテーテルを留置して貫通させる胎児手術を行う。これにより持続的に胸水を除去して、胎児水腫を改善し、肺低形成、羊水過多の進行を防ぐことができる。この方法では母体への負担が小さく、感染の危険も小さい。

申請医療機関：国立循環器病センター（大阪府吹田市・640 床）

実施科：周産期科

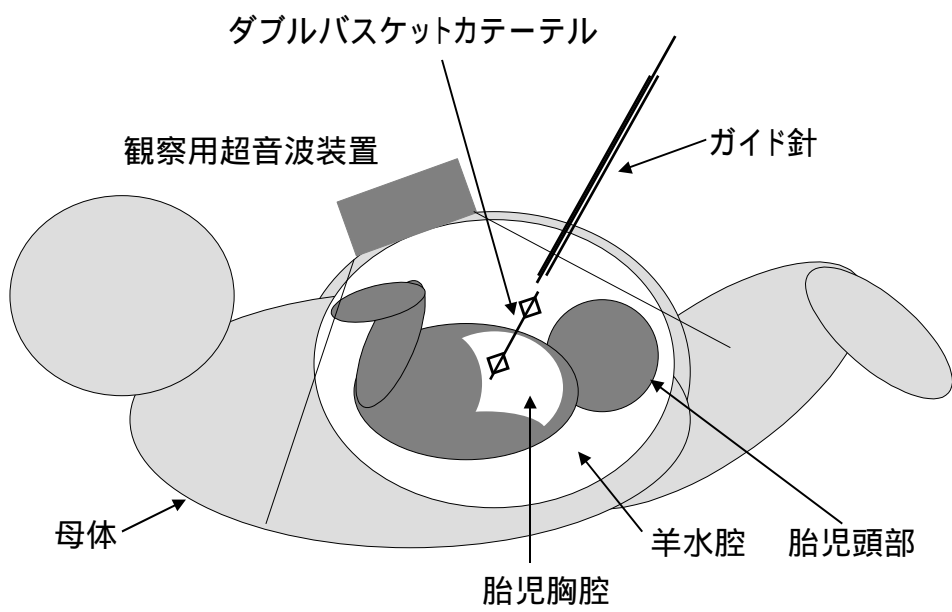
症例数：7 例

申請日：平成 13 年 12 月 20 日

費用の例（入院 42 日間）：（高度先進医療分）6 万 1 千円  
（ 特定療養費分 ）111 万 1 千円

< 参考 > 非免疫性胎児水腫症候群（NIHF:Non-Immune Hydrops Fetalis）

胎児全身の軟部組織に浮腫あるいは胸水症を認める胎児水腫症候群のうち、母児間血液型不適合妊娠による免疫性胎児水腫症候群以外のもの。妊娠初期の発症は 250～300 妊娠に 1 例とされる。原因は多彩であるが、原因不明の特発性が最も多く約半数を占める。



シャント術の様子

## 技術名：活性化血小板の検出

適応症：急性期および慢性期脳梗塞、睡眠時無呼吸症候群、心筋梗塞などの動脈血栓症

### 技術の概要：

心筋梗塞や脳梗塞などの動脈血栓症の急性期では活性化血小板が増加する。また、これらの疾患の治療に用いられる抗血小板療法により、活性化血小板は減少する。

本技術は、レーザー散乱光法と活性化血小板マーカーを用いて活性化血小板を測定するもの。これにより脳梗塞、心筋梗塞患者の再発可能性と治療効果を評価し、投薬量の調整等、適切な治療に結びつけることが出来る。また、睡眠時無呼吸症候群においても、脳梗塞や心筋梗塞の発症可能性を評価し、抗血小板療法を開始する等、適切な治療に結びつけることが出来る。

申請医療機関：東海大学病院  
(神奈川県伊勢原市・1133床)

### 実施科：

神経内科、呼吸器内科、循環器内科、耳鼻咽喉科、臨床検査科

症例数：9例

申請日：平成14年2月13日

費用の例(通院14回):(高度先進医療分)1万円  
(特定療養費分)18万8千円

### <参考> 睡眠時無呼吸症候群

睡眠中に10秒以上の呼吸停止を繰り返す症候群。呼吸停止によって死亡することはないが、睡眠が浅くなり日中に眠気を生じる。脳梗塞や心筋梗塞の合併が多い。

## 技術名：早期胃癌に対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索

適応症：早期胃癌

### 技術の概要：

早期胃癌に対する胃切除術に際して、放射性同位元素と色素を用いて、癌から最初にリンパ流の流れ込むセンチネルリンパ節を同定し、腹腔鏡補助下に生検を行い、リンパ節郭清範囲の適正化を図る。センチネルリンパ節への癌の転移が陰性であれば、縮小手術とする。転移陽性であれば、従来通り開腹し、より広範なリンパ節郭清を含む定型手術を行う。転移陰性例では不要なリンパ郭清を行わず、腹腔鏡補助下に手術を施行出来るため、患者の負担が少なく、早期退院が可能になる。

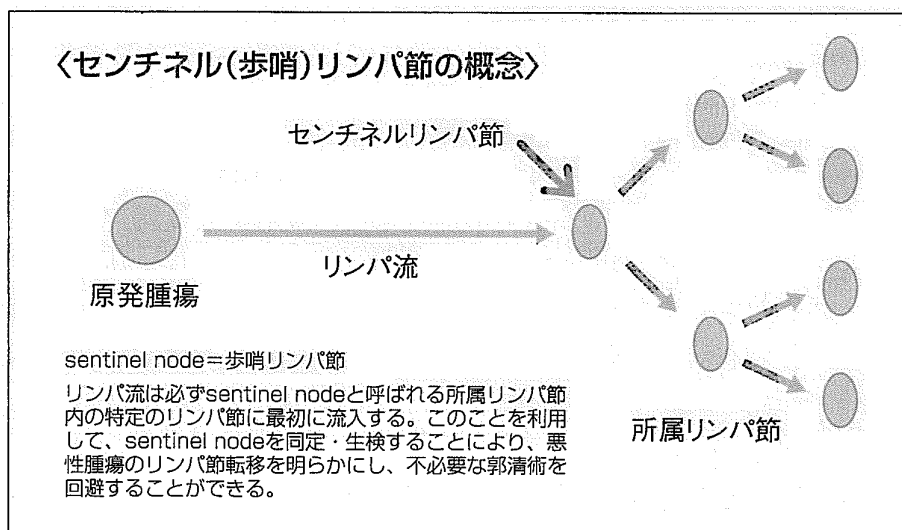
申請医療機関：三重大学医学部附属病院  
(三重県津市・731床)

実施科：外科

症例数：9例

申請日：平成15年10月2日

費用の例(入院20日間):(高度先進医療分)3万1千円  
(特定療養費分)107万1千円



## 技術名：ケラチン病の遺伝子診断

適応症：ケラチン病

(水疱型魚鱗癬様紅皮症、Vörner 型掌蹠角化症など)

技術の概要：

皮膚のケラチン線維の遺伝子の変異によって発症する疾患（ケラチン病）に対し、血液細胞中のケラチン遺伝子の塩基配列を調べて遺伝子の変異を同定し、確定診断を行う。早期に診断を確定することにより、臨床症状や臨床経過を予測し、早期に有効な治療を開始することが可能になる。

申請医療機関：東京大学医学部附属病院

(東京都文京区・1193床)

実施科：皮膚科

症例数：6例

申請日：平成16年10月28日

費用の例(通院1回):(高度先進医療分)3万円

(特定療養費分)4千円

<参考> 水疱型魚鱗癬様紅皮症

全身の皮膚が、角化の異常により魚のうろこ様になる疾患。水疱形成、潮紅を伴う。角質溶解剤外用、エトレチナート内服により症状を緩和することが出来る。年齢とともに症状は軽快する。

<参考> Vörner 型掌蹠角化症

手掌・足底に左右対称に角質増殖を生じる疾患。角質溶解剤外用により症状を緩和することが出来る。

## 技術名：隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断

適応症：隆起性皮膚線維肉腫

技術の概要：

隆起性皮膚線維肉腫が疑われ、症状や免疫染色法によっても確定診断の困難な例に対し、腫瘍細胞の遺伝子診断を行って確定診断を行う。診断が確定すれば、腫瘍周囲を広範囲に含めた切除を行う。正確な診断により、不要な切除を避けることができる。

申請医療機関：東京大学医学部附属病院  
(東京都文京区・1193床)

実施科：皮膚科

症例数：5例

申請日：平成16年10月28日

費用の例(入院18日間・通院2回)：

(高度先進医療分)3万3千円

(特定療養費分)49万7千円

<参考> 隆起性皮膚線維肉腫

中年男性の体幹や四肢に好発する暗紅褐色の悪性腫瘍。頻度は稀。型コラーゲン遺伝子の異常と関連がある。遠隔転移は稀であるが、しばしば不完全な切除により局所再発を生じる。他の皮膚良性腫瘍との鑑別が困難なことがある。

隆起性皮膚線維肉腫 (標準皮膚科学第5版より)

